



米原油先物が清算値で70ドル突破、米国務長官の発言で

[ニューヨーク 8日 ロイター] - 米国時間の原油先物相場は上昇し、米原油先物が清算値で70ドルを突破した。ブリンケン米国務長官の発言を受け、イランによる追加供給は早期に実現しないという見方が広がった。

ブリンケン長官は米上院委員会の公聴会で、イランと米国が核合意に復帰したとしても、「イランが行動を変えない限り、トランプ前政権が導入した制裁を含む数百に上る対イラン制裁は維持される」と明言した。

北海ブレント原油先物の清算値は0.73ドル（1%）高の1バレル＝72.22ドルと、2019年5月以来の高値を付けた。

米WTI原油先物の清算値は0.82ドル（1.2%）高の70.05ドルと、18年10月以来の高値。



新社長に聞く

◆：激変する事業環境のなかで就任しました。「経済産業省などが取りまとめた石油製品需要見通しによれば、ガソリンの内需は2025年度まで年率2・4%のペースで減少する。需要減少が少し速まる可能性もわれわれは考慮せねばならない。幸い、提携先である石油販売大手のキクナス石油への供給も昨年に本格化した。足元の事業環境はよいが、設備の経年劣化やカーボンニュートラルに向けた対応で設備投資も増えていくだろう。

◆：コロナ禍の影響は。 「昨年の緊急事態宣言では石油製品需要が2割ほど落ち込んだ。足元は変異株の動向が不透明だが、製品需要の落ち込みは昨年比で大きくない。加えて、当社のジェット燃料は貨物向けがメインだ。コロナ禍が直撃した旅客向けとは異なり、影響が小さい。とは言え、灯油需要が減少する夏場には、ガソリンの輸入が

コスモ石油

鈴木 康公 氏



◆：製油所の現状は。 「三大都市圏に製油所を持つ強みを生かしていきたい。堺製油所（大阪府堺市）は重質油分解装置（コーカー）など投資成果の回収を進める。国

◆：製油所の現状は。 「三大都市圏に製油所を持つ強みを生かしていきたい。堺製油所（大阪府堺市）は重質油分解装置（コーカー）など投資成果の回収を進める。国

「安全」最優先に競争力向上

◆：製油所の現状は。 「三大都市圏に製油所を持つ強みを生かしていきたい。堺製油所（大阪府堺市）は重質油分解装置（コーカー）など投資成果の回収を進める。国

◆：製油所の現状は。 「三大都市圏に製油所を持つ強みを生かしていきたい。堺製油所（大阪府堺市）は重質油分解装置（コーカー）など投資成果の回収を進める。国

◆：製油所の現状は。 「三大都市圏に製油所を持つ強みを生かしていきたい。堺製油所（大阪府堺市）は重質油分解装置（コーカー）など投資成果の回収を進める。国

◆：製油所の現状は。 「三大都市圏に製油所を持つ強みを生かしていきたい。堺製油所（大阪府堺市）は重質油分解装置（コーカー）など投資成果の回収を進める。国

◆：製油所の現状は。 「三大都市圏に製油所を持つ強みを生かしていきたい。堺製油所（大阪府堺市）は重質油分解装置（コーカー）など投資成果の回収を進める。国

◆：製油所の現状は。 「三大都市圏に製油所を持つ強みを生かしていきたい。堺製油所（大阪府堺市）は重質油分解装置（コーカー）など投資成果の回収を進める。国



ファミマ、パスタ皿をバイオマスプラ配合に



ファミリーマートは7日、パスタ皿の一部を植物性の原料を配合した容器に変更すると発表した。石油由来のプラスチック製から切り替え、今後は他の商品にも拡大する。プラスチック廃棄物を減らし環境負荷を抑える。

ファミマが導入するのは、使用済みの食用油など再生可能な原料を使った「バイオマスポリプロピレン」。親会社の伊藤忠商事が20年9月にオーストリアの大手樹脂メーカーから販売権を取得し実用化につながった。まず関東地域で8日から「大盛 明太子スパゲティ」（450円）など4商品で切り替える。

ファミマは環境に配慮した包装材や容器への切り替えを進めている。環境配慮型の素材の使用割合を2030年までに6割にするとしている



ユーグレナ、飛行機にミドリムシ由来燃料

ユーグレナは、同社が開発を手掛けていたミドリムシ由来のバイオジェット燃料を初めて飛行機に導入した。これまで車や船舶などにバイオディーゼル燃料を導入していたが、飛行機にバイオジェット燃料を導入したのは初めて。同社は2025年までにバイオ燃料の商用プラント稼働を計画している。プラント稼働に先駆け、バイオ燃料の導入実績を増やし、対外的にアピールしたい考えだ。

バイオジェット燃料を導入したのは、国土交通省が保有する飛行検査機。4日、羽田空港から中部国際空港間を飛行する飛行検査機に使用された。同日、赤羽一嘉国交相が羽田空港を視察しており、バイオジェット燃料の導入事例としてユーグレナの燃料が使用された。政府が保有する航空機に国産のバイオジェット燃料が使用されるのは初めてとなる。

ユーグレナは3月、バイオジェット燃料が完成したと発表。21年内の航空機への導入に向け、航空運送事業者や航空局などとの最終調整に入るとしていた。バイオジェット燃料完成後、初の導入実績となる。

ユーグレナのバイオ燃料は、石油などの化石燃料と同じく、燃焼時に二酸化炭素（CO₂）を排出する。ただ、原料であるミドリムシや使用済み食用油の原料である植物などは成長過程でCO₂を吸収する。そのため、CO₂の排出量を実質ゼロとみなすことができる。

ユーグレナはバイオ燃料製造の実証プラントを横浜市で稼働させる。25年には、実証プラントの約2000倍の生産能力をもつ商用プラントを稼働させる目標を掲げる。国内での導入実績を積み上げ、将来的に高まるバイオジェット燃料の需要を捉える。

中国・化工園區ランキング 21年も上位陣の地位盤石

CPCIFまとめ

【上海＝石田亮】2021年の中国・化工園區トップ30が公表された。上海化学工業経済技術開発区（SCIP）と惠州大亜湾経済技術開発区（広東省）が2年連続で首位を獲得した。また昨年に引き続き南京江北新材料科技园（江蘇省）、寧波石化経済技術開発区（浙江省）、寧波大榭開發区（浙江省）がトップ5にランクインし、上位陣が強さを示した。化工園區は化学産業発展の中核として、ハイエンド分野の競争力を高めながら、カーボンニュートラルへの貢献やデジタル技術によるスマート園區化を進めている。

安全性・競争力で認定・再評価

中国石油・化学工業連合会（CPCIF）がランキングをまとめた。20年の収益や固定資産投資額など産業規模をはじめ、環境対応、安全・リスク管理、レスポンス・ケア、スマート・デジタル化、基礎インフラの整備、売上高研究開発費比率などの項目を総合的に判断した。

第14次5カ年計画（14・5）では「双循環」を基本姿勢に据えて、内需主導型経済への転換と先進技術の内製化を図っている。CPCIFの李寿生会長は第13次5カ年計画（16年）を振り返って「米国の貿易摩擦、コロナなど多くの困難があったが成果を残した」と評価する。

そのなかでも成果として強調するのが安全性、競争力などの面から全国の園區で認定・再評価を実施している点。認定のルールは各省で決定し、それに基づいて各園區を評価している。21省で認定ルールが決定。18省でルール策定が終了した。21年5月時点で認定済みの園區は432カ所（李会長）と語っており、来年には全区の認定が完了するとみられる。

20年末までの石油化学をメインとする重点化学工業園や工業園は616カ所。前回に比べ60カ所

石化メインは大幅減 「スマート園區」化進む

の大幅減となった。江蘇省をはじめとした園區の認定見直し、集約化などが主な要因と考えられる。全616カ所のうち、国家級化学工業園は48カ所。生産額が100億元（約1兆7000億円）以上の超大型型は17カ所。生産額が500億元から1000億元の大型型は35カ所。超大型型と大型型の生産額は、全体の50%以上を占めている。中国国内の20年石油化学製品の総売上高のうち上位30の化工園區が占める割合は24・6%。利益エクトが進行中だ。

トップ30に準ずる位置付けで、今後の高い成長が見込まれる「ポテンシャル10区」も発表。昨年同様、舟山緑色石化基地（浙江省）、大連長興島（西中島）石化産業基地（遼寧省）が上位に位置。3位の天津南港工業区（天津市）では、中国石化（SINOPEC）による20万トンのエチレン、誘導品などの生産設備投資計画が決まっており、北部での存在感を示す。今後トップ30に食い込むことが予想される。

順位	名称	所在地
20	中国石油化工（欽州）産業園	広西チワン族自治区
21	鎮江新区新材料産業園	江蘇省
22	煙台化学工業園	山東省
23	盤錦遼東湾新区	遼寧省
24	衢州国家ハイテック産業開發区	浙江省
25	河北石家庄循環化工園區	河北省
26	泉忠石化工業園	福建省
27	聊城化学工業園	山東省
28	福建漳州古雷港經濟開發区	福建省
29	連雲港徐圩新区	江蘇省
30	如東興洋口化学工業園	江蘇省
ポテンシャル10区		
順位	名称	所在地
1	舟山緑色石化基地	浙江省
2	大連長興島（西中島）石化産業基地	遼寧省
3	天津南港工業区	天津市
4	浙江独山港經濟開發区	浙江省
5	淄博東岳經濟開發区	山東省
6	安慶ハイテック産業開發区	安徽省
7	成都新材料産業功能區	成都市
8	安寧工業園	雲南省
9	营口仙人島エネルギー化工区	遼寧省
10	青島新河生態化工科技産業基地	山東省

2021年 化工園區トップ30		
順位	名称	所在地
1	上海化学工業經濟技術開發区	上海市
2	惠州大亜湾經濟技術開發区	広東省
3	南京江北新材料科技园	江蘇省
4	寧波石化經濟技術開發区	浙江省
5	寧波大榭開發区	浙江省
6	江蘇省泰興經濟開發区	江蘇省
7	淄博齊魯化学工業区	山東省
8	東莞港經濟開發区	山東省
9	寧夏回族自治区寧東エネルギー化工基地	寧夏回族自治区
10	中国化工新材料（嘉興）園區	浙江省
11	揚州化学工業園	江蘇省
12	江蘇揚子江國際化学工業園	江蘇省
13	杭州湾上虞經濟技術開發区	浙江省
14	滄州臨港經濟技術開發区	河北省
15	江蘇常州濱江經濟開發区	江蘇省
16	泉港石化工業園	福建省
17	江蘇常熟新材料産業園（江蘇ハイテックフッ素化学工業園）	江蘇省
18	珠海經濟技術開發区	広東省
19	茂名ハイテック技術産業開發区	広東省
20	濟寧新材料産業園	山東省



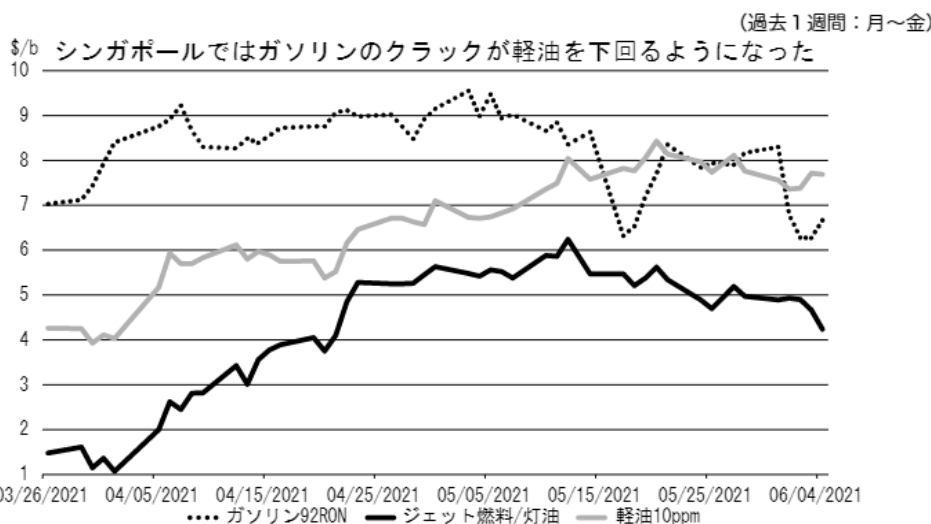
S&P Global Platts プラッツ ウィークリー・サマリー

毎週火曜日掲載 週間取引概要 (2021.5.31~6.4)

プラッツ陸上価格 (単位: 円/kℓ)

	神奈川		千葉		中京		阪神	
ガソリン	63,100	1,700	63,100	1,900	63,100	2,400	63,100	2,200
灯油	64,500	2,500	64,500	3,200	64,500	2,500	64,500	2,500
軽油	65,600	2,800	65,600	3,100	65,100	2,600	65,100	2,600
A重油(0.5%)	63,400	1,900	63,400	2,000	63,400	1,900	63,400	1,900
L SA重油	63,900	1,900	63,900	2,000	63,900	1,900	63,900	1,900

(金曜日価格、前週比)



プラッツ・ウィークリー・コメンタリー

陸上市況: 元売の基準価格は~~2000~~1500円上がり、スポット相場は大きく底上げされた。次の基準価格(適用期間10~16日)も2000円上がる見通しとなっているため、足元の相場では売らずに販売を先送りしている卸業者も多い。ガソリンは緊急事態宣言が発出されている影響で需要が弱含んでいるものの相場は支えられ、プラッツの評価は地域を問わずENEOS基準価格(6万3000円)を上回ってきた。仮需が発生して荷動きが活発化しているため、需給がバランスしているようにも映る。しかし停止していた製油所が再稼働することで供給が増え始めており、今後ガソリンの需給が緩むとの見方は根強い。軽油も経済活動の低迷によって需要は弱く、在庫も高くなってきた。足元の相場は先高観測の強まりで切り上がっているが、今月後半から需給バランスの緩みが顕著になり、価格競争の激化が市況を低迷させると予想する声が複数の市場参加者から聞かれた。

サウジアラムコは3日、7月積みアジア向けアラビアンライト原油の公式販売価格(OSP)の調整金を前月から~~0.2~~0.2ドル(約140円)引き上げ、ドバイ原油とオマーン原油の月間平均価格に対して1.9ドルのプレミアムとした。この上昇分は1カ月のタイムラグを経て、8月初めの元売基準価格に加味されそうだ。シンガポールではガソリンのクラック・スプレッドが軽油を下回るようになった(グラフ参照)。新型コロナウイルスの感染者が再拡大したことで東南アジアの複数の国がロックダウン(都市封鎖)などの対策を強化しており、域内のガソリン需要が減退するとの見方につながっている。一方、軽油には新たな強材料が浮上してきた。中国政府は軽油の混合基材となるLCO(接触分解軽油)の輸入に対して、6月12日から新たに関税を課す方針だ。これによって中国によるLCOの輸入量が減り、国内向けの供給が増える可能性が高くなった。こうした流れで中国からの軽油輸出が減るとの観測が強くなり、クラック・スプレッドは7ドル台を維持している。

(無断転載を禁ずる)